

潮音寺だより

第 256 号
平成 17 年 2 月
電話 052-671-4831
ファックス 052-671-4856

<ホームページ> <http://www.ne.jp/asahi/choonji/namo/>

〒456-0034 名古屋市熱田区伝馬 1-10-11

諦あきらかに聴きき、
諦あきらかに聴きいて、
よくこれを思し念ねんせよ。

【出典】『観無量寿経』

ちゃんと
聞いていますか？

ただ
聞いている

それでは
いけないのです

ちゃんと
聞くことを

「聴へ」
というのがす

そして
よく

考えないと
聴いて考える

それで
本当のことが
分かるのです

Photo by K.Shodo

鍋とお釜と燃える火と

詩人の石垣りんさんが、昨年の暮れ十二月二十六日に死去されました。八十四才でした。

プロフィールはともかく、代表作「点を」とりあえず紹介させていただきます。

.....

私の前にある鍋とお釜と燃える火と

それはながい間

私たちがまえに

いつも置かれてあつたもの、

自分の力にかなう

ほげり大きいその鍋や

お米がぶつぶつぶいぶいぶいぶい

光り出すに都立のいい釜や

劫初からうけつがれた火のほげりの煎には

母や祖母やまたその母たちがいいつも居た。

その人たちは

どれほどの愛や誠実の分量を

これらの器物にこまぎ入れたことだろう、
ある時はそれが赤いにんじんだつたり
くろい昆布だつたり

ただきつぶされた魚だつたり

台所では

いつも正確に朝昼晩への用意がなされ
用意のまえにはいつも幾たりかの
あたたかい膝や手が並んでた。

あめその並ぶべきいたりかの人になくて
どうして女がいそいそと炊事なぞ

繰り返せたものか？

それはためみないいつくしみ

無意識なままで日常化した奉仕の姿。

炊事が奇しくも分けられた

女の役目であつたのは

不幸なこととは思われない、

そのために知識や、世間での地位が

たちおくれたとしても

おそくはない

私たちの前にあるものは
鍋とお釜と、燃える火と

それらなつかしい器物の前で

お手や、肉を料理するようにつ

深い思いをこめて

政治や経済や文学も勉強しよう、

それはおじりや栄達のためになん

全部か

人間のために供せられるようにつ
全部が愛情の対象あつて励むようにつ。

.....

表札

自分の住むJINRIは

自分で表札を出すにかなう。

自分の寝泊まりする場所に

他人がかけてくれる表札は

「ごめんねな、ごめんね。」

病院へ入院したり

病室の名札には石垣りん様と
様が付いた。

旅館に泊っても

部屋の外に名前は出ないが
やがて焼場の鐘にはいるよ
うとした扉の上に

石垣りん殿と私が下がるだろっ
そのとき私が「ごめんねか？」

様も

殿も

付いてはくれない、

自分の住む所には

自分の手で表札をかけるに限る

精神の在り場所も

ハタから表札をかけられてはならない

石垣りん

それども。

……………

ふひっ、われわれが詩歌と出会
う機会というのは、特別文学好き
である人を除けば、学校教育の中
で、ごう場口がほとんどです。つ
まり、国語の教科書を通じてとい
うことになります。そして、その
教材として取り上げられる作品
は、その時点で、すでに評価が確
立しているものというふうにな
り、生徒の立場からすると、新鮮
さという意味で多少欠けるため、
その感動が希薄になるのは、やむ
を得ないこともありません。
ところが、私にとって、この石
垣りんという詩人の作品との出会
いは、生徒とごう場口とは全く、教
師、中学の教員になってからであ

りました。国語教科書の教材に、「
鍋や釜釜…」が採用されていたの
です。年代的に見ると、生徒から
は、祖父母の世代になりましたよ
うが、私からすると、親の世代、そ
の分、鮮明に心にしみました。そ
れは、母親の胎内で聞かされてい
るような、心地よい、不思議な感
動を覚えたことを、今も、はつき
り記憶しています。

絶版になっていた四冊の石垣り
ん詩集が、五年ほど前に復刊され、
この手の詩集としては、異例なほ
どよく売れているそうです。また、
現在でも、中高の教科書に、いく
つかの作品が採用されているよう
です。現役の生徒諸君は、はたし
て、どのよう感じ取っているの
でしょうか。恐る恐る、聞いてみ
たくはあります。

宍施 ふせ

「布施」とは、サンスクリット語の「ダーナ」を漢訳した語で、あらゆる意味での施しを意味します。古代インドから、またキリスト教にもイスラム教にもこうした教えはあり、世界共通の考え方といえるでしょう。

布施には、物質的な「財施」、安心を与える「無畏施」、教えを説く「法施」の三種があり、その与える人も、ものも、またそれを受ける人もみんな清浄でなければなりません。これを「三輪清浄」といいます。

「無財の」施」という言葉があります。何も持っていない人でも布施はできるのです。

住職通信

御先祖に
家庭円満を
見てもらい
合掌 南無阿弥陀佛



①眼施(やさしい眼)、②和顔悦色施(にこやかな笑顔)、③言辞施(やさしい言葉)、④身施(立って迎えて丁寧に礼をする)、⑤心施(心から充分の供養の気持ちを表現する)、⑥床座施(座ってもらう場所や敷物を)

与える、⑦房舎施(休息の場所を与える)の七つです。

人に物を与えたり、何かしてあげることは意外とむずかしいことです。「布施」で大切なことは、相手の身になることを考え、自己満足のおしつけはやめたほうがいいということです。

「布施」は悟りに到るための六つの実践徳目(六波羅蜜)の第一

におかれます。体と言葉と心(身・口・意の三業)によって人に施すことが、欲望を捨て、迷いの世界を離れるためにもっとも有効な手段なのです。『仏教辞書(百科)』

雑記

念佛行道会

次の日程で行われます。参加希望される方は、お申し出下さい。



記

・日時 平成17年2月14日(月)

夕刻〜15日(火)朝

・場所 総本山 永観堂禅林寺

・会費 二千元

・持ち物 暖かくて清潔な服装

★当日、夕食は各自すませてからお出かけ下さい。

▼寒肥に土ふくふくと

赤芽かな 沐魚